

第4回経橈骨動脈脳血管内治療研究会および  
第1回経橈骨動脈脳血管内治療技術研修会のご報告と御礼

経橈骨動脈脳血管内治療研究会会員各位におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。2023年3月4日に綾部純一幹事のもと第4回経橈骨動脈脳血管内治療研究会を開催いたしました。参加登録者は232名に達し、第1回の20名から10倍以上に増えました。今回は初めてハイブリッド開催とし、会場の横須賀共済病院講堂には50名余が集まりました。

22演題のご発表があり、いずれも演者の熱意が伝わる内容で、綾部純一幹事の期待通り充実した議論がなされました。多くの施設で経橈骨動脈治療件数が増え、技術と経験が集積されてきているようでした。経橈骨動脈治療の合併症、遠位橈骨動脈治療、経尺骨動脈治療、細径カテーテルによる治療などが特に印象に残りました。

経大腿動脈治療に比べて経橈骨動脈治療が低侵襲であることは明白ですが、安全に治療を完遂するためには知識と技術が必要です。本研究会は安全な経橈骨動脈治療を広めるため、研究会活動を通じて引き続き貢献してまいります。

また、今回は研究会に先んじて同日午前中に第1回経橈骨動脈脳血管内治療技術研修会を開催いたしました。想定以上の参加希望をいただき、12名の研修枠を18名に増やして開催いたしました。研修会も研究会の活動の一つとして引き続き開催してまいります。

第5回経橈骨動脈脳血管内治療研究会は横浜栄共済病院の森健太郎幹事のもと、2024年3月2日（土）に開催予定としております。

参加者様より頂きましたお名前、ご施設名、メールアドレスは事務局で会員としてご登録させていただき、今後の本研究会に関する情報提供に使用させていただきますので何卒ご了承くださいたくお願い申し上げます。なお、研究会に関するメール配信が不要の会員におかれましては“メール送信不要”の送信をいただければ送信を停止いたします。また、転勤等によりメールアドレスに変更の可能性がある場合には、ご自身のご希望のメールアドレスに変更いたしますのでご連絡いただけますと幸いです。

以上、第4回経橈骨動脈脳血管内治療研究会のご報告とさせていただきます。

会員各位のご協力を心より感謝申し上げますとともに、皆様の益々のご活躍を祈念いたします。横須賀共済病院の関係者様、ご協賛およびご協力いただいた企業各社に御礼申し上げます。

経橈骨動脈脳血管内治療研究会 小山淳一